

令和3年度9月補正予算（案）について

総額 1,131,068 千円

～主な事業～

I 新型コロナウイルス感染症対策 【381,320 千円】

1. ワクチン接種の着実な実施

- (1) ワクチン集団接種の実施及び予約システムの体制強化等
- (2) ワクチン接種に従事する医療従事者への支援
- (3) ワクチン接種証明書の交付

2. 事業継続支援と地域経済活性化

- (1) 国及び県の月次支援金への上乗せ支援
- (2) コロナ禍における商品開発支援
- (3) プレミアム電子商品券の発行支援
- (4) ICTを活用したスマート農業設備・機械の導入に対する助成

3. 新しい生活様式に対応する市民サービスの向上

- (1) 窓口における非接触対応化の推進と手続きに要する時間の縮減
- (2) マイナンバーカード交付に係る予約管理システムの導入

II 災害からの復旧・復興と防災力の強化 【218,000 千円】

1. 災害復旧・復興

- (1) 河川の災害復旧
- (2) 河川及び水路の浚渫・除草

2. 防災力の強化

- (1) 排水ポンプ車の導入
- (2) 学校の受変電設備のかさ上げ
- (3) 防災重点農業用ため池のハザードマップの作成
- (4) 防災士との連携強化

III 地域交通ネットワークの整備と安全・安心なまちづくり 【14,168 千円】

- (1) 新たな地域公共交通計画策定の推進
- (2) 予約型乗合タクシー実証実験の実施
- (3) 防犯カメラの設置

IV その他 【517,580 千円】

国県支出金返還金、財政調整基金積立金 等

※財源は、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金、国庫支出金、
県支出金、市債等で措置する

※主な事業を抜粋しているため、金額の合計が一致しない場合がある

I 新型コロナウイルス感染症対策 【381, 320 千円】

1. ワクチン接種の着実な実施 [255, 822 千円]

(1) ワクチン集団接種の実施及び予約システムの体制強化等 (237, 242 千円)

- ・ ワクチンの集団接種を継続して実施するとともに、予約システムの体制強化のため電話回線を増設する

(2) ワクチン接種に従事する医療従事者への支援 (18, 480 千円)

- ・ ワクチンの集団接種の継続実施に伴い、従事する医療従事者（医師、薬剤師、看護師）に対する出務料支給を継続する
(延 528 人：1 日あたり医師 5 万円、薬剤師 3 万円、看護師 2.5 万円)

(3) ワクチン接種証明書の交付 (100 千円)

- ・ 海外渡航者向けにワクチン接種証明書を交付する

2. 事業継続支援と地域経済活性化 [104, 688 千円]

(1) 国及び県の月次支援金への上乗せ支援 (67, 500 千円)

- ・ 緊急事態措置等により国及び県の月次支援金が延長されたことから、市独自の支援金についても延長して給付する（令和 3 年 5 月から 9 月まで）
※ 国支援金への上乗せ…国支援金の 1/2、法人：上限 10 万円、個人：上限 5 万円
県支援金への上乗せ…県支援金の 1/2、法人：上限 5 万円、個人：上限 2.5 万円

(2) コロナ禍における商品開発支援 (5, 000 千円)

- ・ アフターコロナを見据えた事業の継続や発展に向けて、インターネット販売や全国発送等の新たな販路に対応できる新商品を開発する市内事業者を支援する
※ 補助率 2/3（コロナの影響で売上が 20%以上減少している場合は 3/4）、上限 50 万円

(3) プレミアム電子商品券の発行支援 (22, 000 千円)

- ・ コロナ禍における消費喚起策として、大牟田商工会議所が発行するプレミアム付き電子商品券に対し、補助を行う
※ 発行総額 240, 000 千円（販売額：200, 000 千円、プレミアム率 20%：40, 000 千円）

(4) ICTを活用したスマート農業設備・機械及び自給飼料生産機械の導入に対する助成 (10, 188 千円)

- ・ 夏場の畜舎内飼養環境を改善するための ICT等を活用したスマート農業設備・機械、及びコロナ禍で不安定な輸入飼料の供給に対応するための自給飼料生産機械の導入に対し、補助を行う

3. 新しい生活様式に対応する市民サービス向上 [20,810 千円]

(1) 窓口における非接触対応化の推進と手続きに要する時間の縮減 (14,006 千円)

- ・ 市役所窓口における来庁機会及び、来庁時の接触機会や滞留時間の低減のため、申請支援システム利用に向けた準備のほか、コンビニ交付対応行政キオスク端末やキャッシュレス対応レジを導入する

(2) マイナンバーカード交付に係る予約管理システムの導入 (6,127 千円)

- ・ スマートフォン等によってカードの受取来庁予約ができるカードの交付管理システムを導入する

II 災害からの復旧・復興と防災力の強化 【218,000 千円】

1. 災害復旧・復興 [147,000 千円]

(1) 河川の災害復旧 (100,000 千円)

- ・ 令和3年5月の豪雨により、被災した河川の復旧工事を行う

(2) 河川及び水路の浚渫・除草 (47,000 千円)

- ・ 大雨時の浸水被害を軽減するため、河川及び水路に堆積した土砂の浚渫と除草を行う

2. 防災力の強化 [71,000 千円]

(1) 排水ポンプ車の導入 (65,000 千円)

- ・ 毎年の大雨に対する緊急的な対応として、市内の浸水箇所を速やかに排水し、浸水を解消するため、排水ポンプ車を導入する

(2) 学校の受変電設備のかさ上げ (1,000 千円)

- ・ ハザードマップ浸水想定区域に位置する学校の受変電設備のかさ上げ工事のための実施設計を行う

(3) 防災重点農業用ため池のハザードマップ作成 (3,000 千円)

- ・ ため池決壊による被害軽減を図るため、令和元年度から計画的に作成している防災重点農業用ため池のハザードマップを追加して作成する

(4) 防災士との連携強化 (2,000 千円)

- ・ 市が養成した防災士との災害時の情報提供等に取り組む中、スキルアップを目的とした防災に関する研修用の動画を作成する

Ⅲ 地域交通ネットワークの整備と安全・安心なまちづくり 【14,168 千円】

(1) 新たな地域公共交通計画策定の推進 (1,589 千円)

- ・ 大牟田市地域公共交通計画の策定にあたり、専門家や市民意見を把握するために協議会への学識経験者の参加及び市民意見アンケートを実施する

(2) 予約型乗合タクシー実証実験の実施 (1,779 千円)

- ・ 令和3年9月末に「勝立～新勝立4丁目」のバス路線が廃止となる予定であることから、玉川校区まちづくり協議会が県補助を活用して実施する買い物弱者支援に係る実証実験に、廃止区間の地域を対象区域に加え、予約型乗合タクシーの実証実験を行う

(3) 防犯カメラの設置 (10,800 千円)

- ・ 犯罪等の抑止・減少を図るため、小・中・特別支援学校に防犯カメラを設置する

Ⅳ その他 【517,580 千円】

- ・ 国県支出金返還金 419,528 千円、財政調整基金積立金 62,035 千円